



タイトルはBIZ UDPゴシック体, 14P, 太字, 中央揃え

—サブタイトルは, BIZ UDPゴシック体, 12P, 太字, 中央揃え—

○尾張一郎（三河大学大学院・院生）, 小牧花子（㈱名市自動車）, 矢作二郎（三河大学）

Title is 11 points (Times New Roman)

—Sub Title is 11 points (Times New Roman)—

Ichiro Owari (Mikawa University), Hanako Komaki (Meishi Motor Co., LTD),

and Jiro Yahagi (Mikawa University)

1. はじめに←12P, 明朝体, 太字

原稿はA4サイズ2ページで, マージン上下25mm, 左右20mmで作成して下さい。

タイトルはBIZ UDPゴシック体14ポイント太字のフォントを用いて下さい。サブタイトルがある場合においても, BIZ UDPゴシック体12ポイント太字のフォントを用い, ハイフンでくくって下さい。タイトルが1行に収まらない場合は, そのまま2行にわたり記入して下さい。邦文氏名にはBIZ UDPゴシック体で12ポイントのフォントを用いて, 発表者の氏名の前に○印をつけて下さい。英文タイトル (サブタイトル) および氏名には, Times New Romanで11ポイント太字のフォントを用いて下さい。いずれも中央揃えをして下さい。

本文は二段組, 左揃え, 段間 (左右の段落の間) 10mmです。フォントは明朝体11ポイントを用いて下さい。この書式では文字数1段22文字, 行数46行としていますが, 適宜調整して下さい。

なお, 「はじめに」などの見出し語は例ですので, 変えて頂いて結構です。

図, 表, 写真は, 縦・横のマージン内に入るようにし, 印刷時にモノクロのオフセット印刷になることを考慮して下さい。タイトルと説明は, 必要に応じて図の直下にゴシック体11ポイントで, 中央揃えで入れてください。

例:

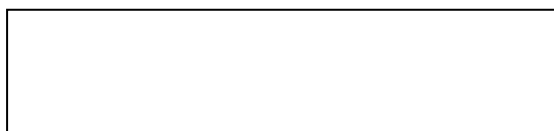


図1 本研究のモデル

紙の大きさ, 上下左右のマージン, 書体, フォントのサイズを必ず守って下さい。

PDFは, 印刷時の文字化け防止のため, フォントを埋め込んだPDFで作成してください。

MS-WordでPDFを作成する場合は, 「名前をつけて保存」を選択し, ファイルの種類「PDF」を選択し, 最適化は「標準」で保存してください。

Adobe AcrobatでPDFを作成する場合は, プリントで「Adobe PDF」を選択し, プリンタのプロパティを表示し, PDF設定で「PDF/X-1a:2001 (日本)」を選択し, 「システムのフォントのみ使用し, 文書のフォントを使用しない」のチェックを外して, PDF作成を行ってください。

PDFの作成方法が不明の場合は, 大会事務局までご相談ください。

2. 方法

原稿の書き方は前述したとおりです。この書式を, このまま上書きして使っていただいて結構です。ファイルは上位互換ですので, 皆様が普段お使いのバージョンに合わせて保存して下さい。

作成した原稿は, 大会ホームページに記載されている方法に従って提出して下さい。締め切り厳守をお願いします。

3. 結果

原稿は, 所定の書式に従っているかを確認の上, 必ずPDF形式のファイルに変換し, 原稿のファイル名は, 各自の名前がわかるようにローマ字にして下さい。

例: 三河花子の場合 Hanako_Mikawa.pdf

4. 考察

発表時のビジュアルエイドは, HDMI接続のプロジェクタを用意いたします。ご自身のPCを持参し発表をお願いします。

文献（日本人間工学誌に用いる文献形式）

- 1) 大須賀美恵子, 青木和夫, 他. 座談会ーネットで語る人間工学の来し方行く先ー. 人間工学. 2014, 50(1), p. 1-10.
- 2) Dul, J.; Bruder, R.; et al. A strategy for human factors/ergonomics: Developing the discipline and profession. Ergonomics. 2012, 55(4), p. 377-395.

参考文献の記載方法は、学会誌「人間工学」に準じます。記載方法の詳細は学会誌HPの「執筆要領」にある各論文テンプレートをご覧ください。
https://www.ergonomics.jp/journal/journal_post/rules.html

SEGsの表示

発表する研究がどのSEGsに該当するかを、1ページ目ヘッダーにSEGsアイコンで表示してください。1ページ目のヘッダーに9つのアイコンがありますので、該当するアイコンを残し、そのほかは削除してください。発表する研究に該当するそれぞれのアイコンは、表示位置の上下は変えずに、左に詰めて並べてください。

SEGsの詳細は、「持続可能な人間工学目標2040（SEGs2040）SDGs時代に求められる人間工学未来アクション・ビジョン」をご覧ください。

https://www.ergonomics.jp/official/wp-content/uploads/2022/07/segs2040_jes_220618.pdf